

水 車

地球温暖化対策として太陽光、風力、波力など再生可能エネルギーの活用が進められる中で、水力発電はエネルギー密度が高く、安定的かつ継続的に電力を発生できる電源として注目を集めています。また、長年にわたる実績に培われた信頼性の高い、安心安全な技術のため、世界的に見直される機運であり、国内でも新規開発を始め、既設発電所の劣化低減対策、老朽化した発電所の一括改修など、クリーンな水資源を継続的に有効活用する努力が続けられています。

本セミナーでは、水力発電の主要機器である水車・ポンプ水車について、2015年に改訂版を発刊する予定の「 hidroタービン 改訂版(仮称)」の内容に基づいて、基礎知識・理論から新技術、および最近注目を集めている小水力発電について解説・紹介します。

日 時：2015年4月24日(金) 10:00~17:00 (9:30開場)

会 場：早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館N棟 1階大会議室

(東京都新宿区大久保3-4-1)

参加費：会員 30,000円、非会員 40,000円、学生 5,000円 (税別・テキスト含む)

協賛予定：(公社)日本プラントメンテナンス協会、(一社)日本機械学会、(一社)日本電機工業会、
(一社)火力原子力発電技術協会、(一社)配管技術研究協会、(一社)日本バルブ工業会、
高圧ガス保安協会、(一社)日本鉄鋼協会、(公社)石油学会、(公社)日本船舶海洋工学会、
(公社)化学工学会、石油化学工業協会、(一社)日本計装工業会、(公社)腐食防食学会、
(公社)日本水道協会、(公社)日本ガスタービン学会 (順不同、予定)

【プログラム】

時間	テーマ	内容	講師(敬称略)
10:00 ~11:30	水車・ポンプ水車の 基礎知識	水車・ポンプ水車の基礎知識として、速度三角形を始めとする基本理論について解説します。	早稲田大学 宮川 和芳
【 昼 食 】			
12:30 ~13:30	キャビテーション	水車ランナ壊食原因の一つであるキャビテーションについて発生の理論を解説し、事例、対策、補修方法を紹介します。	富士・フォイトハイドロ(株) 井筒 研吾
13:40 ~14:40	水車性能設計の 新技術	コンピュータを利用した流れ解析技術や、これを用いて開発された新型ランナなどの事例を含む新技術について解説・紹介します。	(株)東芝 手塚 光太郎
14:50 ~15:50	水車性能の評価・試験	新技術を用いて設計する水車性能の設計・評価について、解析や実験を通して紹介します。	日立三菱水力(株) 谷 清人
16:00 ~17:00	小水力発電	農業用水などの既設水路を活用した小水力発電について、研究から実用化までの取り組みについて解説・紹介します。	信州大学 飯尾 昭一郎

※プログラム・講師は都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

- ・ 申込方法：EmailまたはFAXで、①参加者名、②連絡先住所・電話番号・Email、③社名(学)所属、④会員/非会員の別を明記の上お申し込み下さい。お申し込み後請求書と受講票を郵送します。
- ・ 参加費は事前に、銀行振込にてお支払い下さい。
- ・ 振込銀行：みずほ銀行 駒込支店 普通預金 1142994 一般社団法人 ターボ機械協会
- ・ 申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26 日本工業出版ビル ターボ機械協会事務局
(TEL: 03-3944-8002, FAX: 03-3944-6826, E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp)
- ・ 申込期限：定員になり次第締切ります。申込後のキャンセルはお断りしております。

※ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。
「本セミナーのターボ機械協会CPDポイントは中級5.5ポイントです」

宛先 : Fax. 03-3944-6826 一般社団法人 ターボ機械協会 受付係
 (〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26,
 TEL: 03-3944-8002, E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp)

ターボ機械協会 第119回セミナー (平成27年4月24日 金曜日)
 「水 車」参加申込書

参加者ご氏名	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
連絡先住所 TEL E-MAIL	(〒 -) TEL : E-MAIL :
会社名・ご所属	会社名 : ご所属 : ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
会員・非会員	会員 o r 非会員 (いずれかに○をつけてください)

上記 名の参加を申し込みます。